

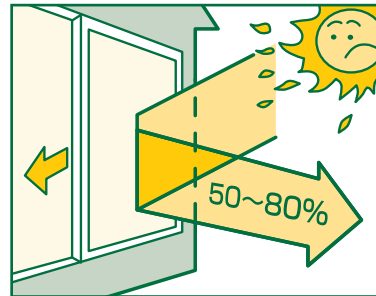
## 用意するもの



## ここがポイント!

### 住まいの窓にもウィンドウフィルムを

住まいの日照調整フィルムを専用ウィンドウ・フィルムと同じ要領で窓に貼ると、熱の50~80%をはね返しますので、冷暖房効率が良くなります。ひとつ注意することは、昼間は外から室内が見えにくい代わりに、夜はその逆で、外からよく見えるようになりますので、夜はカーテンを忘れずに引くようにしないと生活が外から丸見えになってしまいます。



(社)日本DIY協会認定DIYアドバイザーが、ご質問にお答えいたします。お気軽にお声をおかけ下さい。

## サービスのご案内



●クレジットもご利用になれます。



HOME CENTER  
**SEKICHU**  
ホームセンター・セキチュー

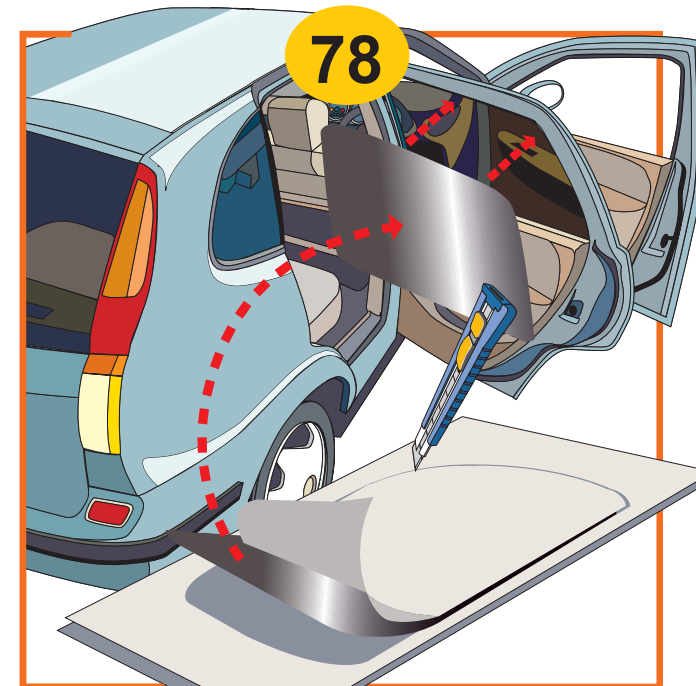
制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部  
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111(大代表)

# ウィンドウ・フィルムの貼り方

自分でやってみよう!

## セキチュー How To D.I.Y



車で街を走って、リアガラスにウィンドウ・フィルムを貼っているのはいいのですが、しわだらけになってみっともない車をたまに見かけます。きちんと道具を揃えて、手順通りに、あせらずに貼っていきばうまく貼れるのですが、もったいないことです。

ウィンドウ・フィルムを貼りたくなったら、まずこのパンフレットをご覧になり、一度頭の中でシミュレーションしてからやると、きつうまくいきます。

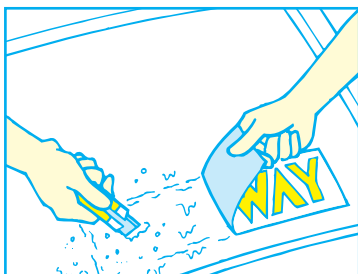
住まいの窓にフィルムを貼ったりするときも同様の手順です。さあ、自分でウィンドウ・フィルムを実際に貼ってみましょう。

# ウィンドウ・フィルムの上手な貼り方

## 始める前に

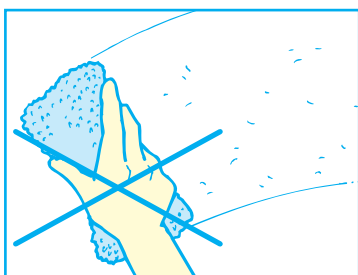
### シールをはがす

こびりついた粘着剤は水をかけながら、カッターの刃や鉄の爪でこするようにしながら取り除いていきます。



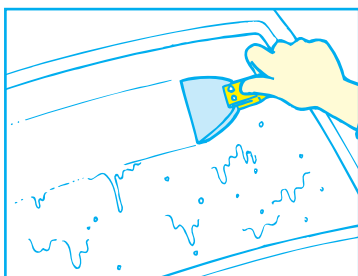
### ガラスはタオルでは拭かない

繊維の細かいゴミがガラス面に残り、ウィンドウ・フィルムの中に気泡が残る原因になりますので、必ずゴムベラで落としてください。



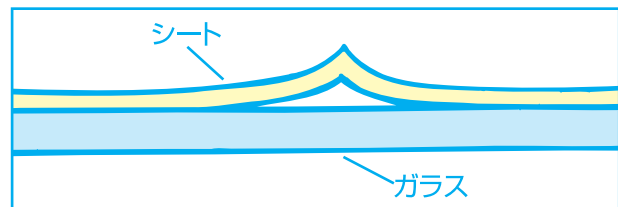
### ガラス面をきれいにする

水をスプレーして、必ずゴムベラで水をかきとるようになして汚れを取ります。



### フィルムはていねいに扱う

フィルムは折れるとその部分が密着しないのできれいに仕上がりません。



## 実際に貼ってみましょう

### 1 外側から型をとる

窓をしっかりと閉め、ガラスの外側に水をスプレーして、そのままウィンドウ・フィルムを貼ります。このときにフィルムの角を少しはがして、表裏を確認し、透明フィルムが外側になっているかどうか確認します。水貼りしたら、ガラスの縁から2~3cm大きめにハサミで荒切りします。次にガラスの縁に沿って色鉛筆でていねいに型を書きこみます。下の部分は縁から0.5~1cmぐらい大きめにしておいてください。水貼りしているときに誤ってフィルムを折らないように注意しましょう。



### 2 フィルムを2mmほど小さく切る

型がとれたらフィルムをガラスからはがし、下の部分は型通りに、その他の部分は型より2mmほど小さめに裁ちハサミで切ります。フィルムに角があると、はがれる原因になりますので、角がないように丸く切るようにしましょう。切り終わったらもう一度ガラスの外側に水をスプレーし、フィルムを水貼りして、下の部分を除いてガラスの縁から2mm小さくなっているか確認し、大きいところはカッターで切りとります。



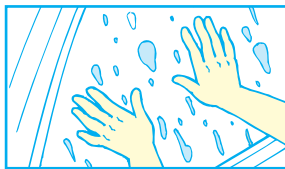
### 3 フィルムをはがす

まずガラスの内側に洗剤の液を100倍ぐらいに薄めてたっぷりスプレーしてから、ウィンドウ・フィルムの透明なフィルムを、裏表にセロテープを貼ってからはがしていきます。色のついているフィルムにはたっぷり洗剤の液をスプレーしてください。こうしておけばフィルム同士がまたくっついてしまうことがありません。この作業は2人でした方が楽で失敗ありません。



### 4 フィルムを貼る

透明のフィルムをはがしたウィンドウ・フィルムをガラスの内側に貼りつけてください。洗剤液がたっぷりガラスとフィルムの間に入っているため、フィルムはある程度自由に動かせます。指で位置を慎重に移動させて合わせてください。窓枠の中にすらしながら入れていく感じで、特に下側はガラスのすき間にすらしながらていねいに入れてください。



### 5 洗剤液をかきだす

位置が決まったらもう一度洗剤液をフィルムにスプレーしてから、ゴムベラで洗剤液を追い出していきます。ゴムベラはあまり強く押しつけないでまず上に動かし、後は上から下に少しずつ慎重に動かして洗剤液をきれいに追い出していきます。最後は下の部分のガラスのすき間に、ゴムベラを押しこむような感じで洗剤液を追い出してでき上がりです。



### 6 チェックする

次にガラスの外側に水をスプレーしてゴムベラでかき取ってみて、外側から気泡が残っていないかどうか確認してください。もし残っていたらゴムベラに水をつけて内側からその気泡を追い出していきます。下の部分は下から水が上がってきて気泡をつくるときがあるので、水をつけたゴムベラをガラスのすき間に押しこむようにして取ってください。何度も水が上がってくるようでしたら、ゴムベラにティッシュペーパーをかぶせ、水分を吸い取ります。後は10分おきぐらいに気泡が出ていないかチェックしましょう。ウィンドウ・フィルムを貼ってから丸一日は窓をあけないようにしてください。

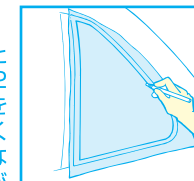


## 三角窓に貼りましょう

貼り方は基本的にはサイドガラスと同じですが、型の取り方だけは少し違いますので説明します。

<型の取り方>

色鉛筆で型を書いていくときに、下の部分もきちんとガラスの縁に沿って印をつけます。後は型より約2mmほど小さめにハサミで切り、ガラスの外側に水をスプレーして水貼りし、周囲が縁より2mmほど小さくなっているかどうかチェックしてください。大きくなっているところはカッターの刃を寝かせ気味にしながら切り取ります。2mmほど小さめに切っておくと、内側から貼ったときにだいたひびたり貼れます。後はサイドガラスと同じ要領です。



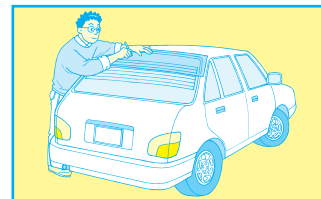
## リアウィンドウに貼りましょう

サイドガラスと基本的には同じですが、ガラスが少しカーブしていて、大きいので上、中、下と3、4枚に分けて貼っていきます。

<貼り方>

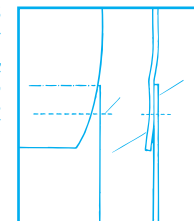
### 1 型をとる

上段の型を取り、切ったフィルムを水でガラスに貼りつけ、三角窓と同じようにカッターで修正します。カーブが大きいので縁より約3mmほど小さめに切ってください。熱線のついている車の左右は熱線の縁より2~3mm小さく切ってください。上段の型取りが終わったら、水貼りしたまま中段、下段と順に型を取っていきます。



### 2 つなぎ目を重ねる

上段と中段、中段と下段のつなぎ目は2、3cm重ねておきますが、熱線はそのつなぎ目にこないようにしておきましょう。



### 3 すべて貼り終わったら

重なった部分を熱線のラインに沿って2枚一緒にカッターで切ります。切り終わったら両方のフィルムの端を取り除いて貼り合わせると、つなぎ目はぴったりと合います。後はサイドガラスと同じ要領です。